

現場説明書(令和6年10月1日以降適用)

工事名: R7吉土 宮川内ダム 阿波・土成宮川内 地震観測設備整備工事(担い手確保型)

工 程

1 他工事等との調整 (対象 有)

- ¹ 本業務に関連する次の工事と協議・調整を十分に行うとともに、現場着手は監督員の指示を待つこと。また、工期変更の必要が生じる場合には、監督員と協議することができる。

①R6吉土 宮川内ダム 阿波・土成 管理用通路整備工事(担い手確保型)

・コンクリート構造物の施工・検査に支障をきたさないこと。

②R7吉土 宮川内ダム 阿波・土成宮川内 ダム管理用制御処理設備改造工事(担い手確保型)

・地震観測装置の設置等に支障をきたさないこと。

2 施工の制限(対象 無)

3 作業時間帯(対象 無)

4 工事履行報告書(対象 無)

5 その他(対象 無)

用 地 関 係

1 ブロック製作ヤード(対象 無)

2 仮置ブロック(対象 無)

支 障 物 件

受注者は、工事着手前に必ず工事施工箇所の支障物件について確認し、監督員に「支障物件確認書(現場着手時)」を提出し、監督員の確認を受けた後、工事に着手すること。

1 支障物件の事前調査(対象 無)

2 支障物件の撤去(対象 無)

3 立木の置き場所(対象 無)

4 その他(対象 無)

公 害 対 策

1 事業損失防止対策(対象 無)

2 濁水処理(対象 無)

3 低騒音型・低振動型建設機械(対象 無)

4 六価クロム溶出試験(対象 無)

安 全 対 策

1 交通安全施設等(対象 無)

2 交通誘導警備員(対象 有)

本工事の交通誘導警備員は次のとおり見込んでいる。なお、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議するものとする。

現場説明書(令和6年10月1日以降適用)

工事名: R7吉土 宮川内ダム 阿波・土成宮川内 地震観測設備整備工事(担い手確保型)

必要日数	2日
交通誘導警備員A	2人(交替要員無し)

3 足場通路等からの墜落防止措置(対象 有)

高さが2m以上の箇所で作業を行う場合は、墜落防止に留意し、作業日毎に「墜落防止チェックシート」を活用して点検を行い、その記録を保管すること。

4 建設用防護管(対象 無)

建設副産物

- 1 建設発生土の利用(対象 無)
- 2 建設発生土の搬出(対象 無)
- 3 再生利用のための建設副産物の搬出(対象 無)
- 4 最終処分のための建設副産物の搬出(対象 無)
- 5 建設汚泥の自工事現場内における再生利用(対象 無)
- 6 建設汚泥の中間処理方法等(対象 無)
- 7 建設汚泥処理土の利用(対象 無)
- 8 建設汚泥処理土の搬出(対象 無)
- 9 剥ぎ取り表土の利用(対象 無)
- 10 一般廃棄物の搬出(対象 無)
- 11 根株等の利用(対象 無)
- 12 根株処理工の出来高の算出(対象 無)

工事用道路

- 1 工事用道路等の補修(対象 無)

仮設備

- 1 床掘(対象 無)
- 2 鋼矢板等の打込引抜工法(対象 無)
- 3 仮設防護柵工(対象 無)
- 4 仮締切り(土留)(対象 無)
- 5 鋼矢板二重締切(対象 無)
- 6 水替施設(対象 無)
- 7 異常出水の処置(対象 無)

現場説明書(令和6年10月1日以降適用)

工事名: R7吉土 宮川内ダム 阿波・土成宮川内 地震観測設備整備工事(担い手確保型)

そ の 他

1 図面の電子納品(対象 有)

本工事で提供する発注図面は、CADデータ(SFC形式)であるため図面を電子納品の対象とする。なお、発注図面については次のとおりである。

CAD製図基準に準拠していない。

2 標準断面図板設置の省略(対象 無)

3 しゅん工標設置の省略(対象 無)

4 施工計画書(対象 無)

※受注者は、当該項目の対象の有無に関わらず、当初請負対象金額が5,000万円以上の工事及び低入札価格調査制度の低入札価格調査基準価格を下まわって落札した工事(低入札工事)においては、施工計画書を監督員に提出しなければならない。

5 同一の場所において施工する工事同士の現場代理人の兼務(対象 無)

※現場代理人の兼務については、同一の場所において施工する工事同士の兼務のほか、仕様書に記載された要件を全て満たす場合についても兼務を認めている。

6 三者会議※(対象 無)

ただし、主任技術者の専任が必要な工事で、主任技術者が2つの工事を兼務(兼務届を提出する場合)し、かつ次の①～④のいずれかに該当する工事は、三者会議(三者以上の会議を含む)を実施する。

- ①橋梁、トンネル、樋門等の重要構造物工事を含む工事
- ②現場条件が特殊である工事
- ③施工に要する技術が新規又は高度である工事
- ④その他、設計時の設計意図を詳細に伝達する必要がある工事

三者会議の開催は、工事着手前に実施し、施工条件の変更等の問題が生じた場合には必要に応じ、監督員と協議を行って、複数回開催することができる。

※「三者会議」とは、発注者と受注者と設計者の三者が一堂に会することにより、設計者の意図や施工上の留意点を受注者に的確に伝え、設計図書と現場との整合性を確認協議することにより、工事施行の円滑化と品質の確保を図ることを目的とし実施する。

なお、基礎杭や大規模仮設等専門性の高い工種を伴う工事では、施工者に専門工事業者(下請)の主任技術者を加え会議を実施する。

また、地質構造の複雑な箇所、地形の変化が大きい箇所等、特に地質情報の不確実性が高い現場における工事や地質技術者が参画することで当該工事の品質確保が図られると認められる工事では、地質技術者を参加させ会議を実施する。

7 コンクリートの単位水量の測定(対象 無)

8 セメント・モルタル吹付(対象 無)

9 水抜孔(対象 無)

10 種子吹付(対象 無)

11 植栽樹木の植え替え義務(対象 無)

12 使用材料の品質、規格、性能等(対象 無)

13 LED道路・トンネル照明灯の品質、規格、性能等(対象 無)

14 使用材料の品質規格等(製品名表示)(対象 有)

本工事に使用する材料については、次表に示す規格品質等を満足するものとし、施工前に材料使用承諾書を監督員に提出しなければならない。

なお、次表に示す製品以外でも、品質規格等が同等と認められる場合は使用することができるものとする。

現場説明書(令和6年10月1日以降適用)

工事名: R7吉土 宮川内ダム 阿波・土成宮川内 地震観測設備整備工事(担い手確保型)

材料名	規格品質等	(参考)メーカー名	(参考)形式
埋設型加速度検出器	ボーリング孔埋設 水平2方向、上下1方向 電磁フィードバック方式 ±2000Gal ・寸法: φ80×1190mm程度 ・厚鋼電線管100A×8.5m含 ・吊下げ用SUSワイヤφ4mm×7.5m含 ・ケーシングキャップ、ケーシングアースバンド含 ・モルタル含 ・荒砂(粒度1分)含	勝島製作所	SD-112-3
加速度検出器用専用ケーブル	ポリエチレン絶縁ビニルシース計装用ケーブル 二重編組しゃへい付二重シース型 0.5sp-20c		
ADコンバータ	・分解能: 24bit ・サンプリング周波数: 1000Hz ・サンプリングスキュー: 10μs以下(ADコンバータサンプル同期精度/GPS測位時) ・耐雷機能: 内蔵 ・FBアンプ 測定成分: 加速度 最大測定値: ±2000Gal ・⑥入力中継端子台含 使用周囲温度: -20～55℃ 準拠規格: JIS C8201-7-1「銅導体用端子台」 ・JISラック組み込み用ケース含		
収録装置	・設置場所: ⑮収納ラック内に設置 ・収録チャンネル数: 6ch以上 ・サンプリング周波数: 100、200、500、1000Hzから選択 ・時刻 同期方法: GPS 精度: ±10μ秒以下(ADCサンプル同期精度/GPS測位時) ・記録容量: 6ch、100Hz時2年間のデータを記録可能 ・記録データ 連続記録: 波形データ、健全性データ イベント記録: 波形データ、計測震度、Si値、長周期地震動階級 トリガ方式: トリガソースのレベル判定及び判定論理式(AND,ORの組み合わせ)により判定 後トリガ: 過去の連続記録から日時を指定しファイル化 波形データフォーマット: WIN32形式 データ回収方式: リムーバブルディスク(USBメモリ)、ネットワーク、ネットワークドライブ 接点出力: 無電圧A接点×4 ユーザI/F: WEBブラウザで表示、確認可能 外部通信: ダムコンにはRS-232Cで接続 ⑰外部表示モニタにはLANで接続 停電時動作保証時間: 内蔵バッテリーにより約3時間以上 ・⑩GPSアンテナ含 ・⑫波形表示ソフトウェア含 ・耐雷機能付絶縁トランス電源ユニット ノイズフィルタ内蔵		
スイッチングハブ	・LANポート数: RJ45×8 ・接続方式: 100BASE-TX(IEEE802.3u)/10BASE-T(IEEE802.3)		

現場説明書(令和6年10月1日以降適用)

工事名: R7吉土 宮川内ダム 阿波・土成宮川内 地震観測設備整備工事(担い手確保型)

外部表示モニタ	・表示内容 - 待機時: 現在時刻、リアルタイム波形、装置ステータス、最新の地震情報 (起動時刻、震度階、長周期地震動階級、最大加速度) - 地震時: 現在時刻、リアルタイム波形、装置ステータス、現在収録中の - 地震情報(起動時刻、震度階、長周期地震動階級、最大加速度) ・外部通信 : ⑨収録装置にはLANで接続 ・ブザー : 地震発生時に鳴動 ・寸法: 490mm(W) × 195mm(D) × 300mm(H)程度		
---------	---	--	--

15 県産木材の使用(県産木製型枠以外)(対象 無)

16 新技術の活用について(対象 無)

17 アスファルト舗装工事(施工途中の交通開放)(対象 無)

18 橋梁修繕工事(伸縮装置取替)(対象 無)

19 各種様式

各種様式については、下記徳島県ホームページよりダウンロードすること。
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/jigyoshanokata/kendozukuri/kensetsu/7220049/>